

## 指定管理者の期末モニタリング

施設名	宮代町総合運動公園	年度	令和元年度
指定管理者	ミズノグループ	担当課	教育推進課
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	期別	第3期
施設の目的	町民の健康増進と、スポーツ・レクリエーション活動の普及促進を図るために設置する。		
業務の内容	(1)施設の維持管理に関すること。 (2)利用の承認及び利用の取り消しに関すること。 (3)利用料金の納入及び利用料金の免除、利用料金の返還に関すること。 (4)自主事業をはじめ当該公園施設を有効に活用するために必要なこと。		

<b>総合的な評価</b>	
【総合評価】	A優良 1 B適正 13 C改善 0
・指定管理者のノウハウを活かした各種スポーツ教室や健康教室など幅広い世代に対する事業を展開している。 ・利用者を増やすため、積極的に大会や体験会を開いている。 ・利用者のニーズに耳を傾け、真摯に対応している。 ・祝日翌日や7月及び8月の月曜日の開館等、積極的に利用日の拡大を進めている。	
【評価事項】	・単なる施設の貸し出しだけではなく、自主事業の積極的な展開により、幅広い世代から新規利用者を獲得している。 ・経費節減のひとつとして、新しい電力会社に契約先を変更したことで、電気料金を大幅に削減している。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にあたり、利用者への注意喚起や連絡等を臨機応変に行っている。
【改善事項】	・高齢者向けの事業は町健康介護課と連携しながら順調に実施できているが、障がい者向けの事業は一部しか実施できていないため、今後は障がいの有無に関わらず誰もがスポーツを楽しめる環境づくりに取り組むことが重要である。

<b>1. 施設の管理運営・事業</b>	評価	B 適正
令和元年度の利用料金収入及び利用人数は、新型コロナウイルス感染症への対応により、施設の利用や各種事業が一部中止となったことから、いずれも目標額及び平成30年度実績に及ばず、達成率は目標値の95%となった。しかしながら、新型コロナウイルスの感染リスクを下げるための注意喚起や利用者への連絡等を状況に応じて迅速に行っていたことは高く評価できる。 また、祝日の翌日の開館や7月及び8月の月曜日の開館など、利用者の目線に立った管理運営を行っていた。		
・利用料金収入 令和元年度目標 29,700,000円 令和元年度実績 28,283,700円 ※目標値の95%、前年比 639,180円減 平成30年度実績 28,922,880円		
・利用人数 令和元年度目標 230,000人 令和元年度実績 219,466人 ※目標値の95%、前年比 8,604人減 平成30年度実績 228,070人		
<b>2. 利用者の公平確保</b>	評価	B 適正
適正に施設の貸し出しを行い、公平性を確保していた。 また、新型コロナウイルス感染症への対応として利用料金の返金を状況に応じて適切に行っていた。		
<b>3. 職員の配置、研修等</b>	評価	B 適正
トレーニング室やプール監視員については、有資格者を配置するなど適正な人材を配置し、仕様書及び事業計画書に基づき、適正に人員を配置していた。		

<b>4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検</b>	評価	B 適正
<p>清掃、設備の保守点検など施設の維持管理業務は仕様書及び事業計画書に基づき、適正に実施されていた。</p> <p>また、緊急対応を要する事態に対して、迅速に対応をする等、利用者への影響を極力減らすための措置をとっていた。</p>		
<b>5. 施設の修繕</b>	評価	B 適正
<p>施設の経年劣化等により複数箇所の修繕が必要となる中、緊急度や規模により優先順位を判断した上で、順位の高いものから修繕を実施しており、町への報告も適切に行われていた。</p>		
<b>6. 備品管理</b>	評価	B 適正
<p>台帳を整備し、適正に管理を行っていた。</p>		
<b>7. 安全・危機管理</b>	評価	B 適正
<p>危機管理マニュアルを作成し、有事に備えると共に、管理責任者及び防火責任者を配置することで安全・危機管理に努めていた。</p>		
<b>8. 個人情報の管理</b>	評価	B 適正
<p>申請書をはじめとする個人情報に関する資料は施錠できる倉庫に保管するなど適正に管理をしていた。</p>		
<b>9. 利用者ニーズの把握・反映</b>	評価	B 適正
<p>お客様の声ボックスを設置し、利用者からの意見や要望を聞き、その回答を掲示することで、利用者への周知を行うとともに、施設管理、運営に取り入れるよう努めていた。</p>		
<b>10. 自主事業の実施</b>	評価	B 適正
<p>指定管理者のノウハウを活かした各種スポーツ教室や健康教室など幅広い世代に対する事業を展開し、施設を効果的に活用していた。高齢者向けの事業では、前年度に引き続き町健康介護課と連携しながら、60才から始める健康プログラムや60才以上の体力測定を実施し、高齢者が身体を動かす機会を無料で提供した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応により、3月に予定していたミズノフェスタやトップアスリートによるビクトリークリニック(バレーボール)等の大規模イベントが中止となってしまった。</p>		
<b>11. 経費節減</b>	評価	A 優良
<p>前年度からの体育館内一部LED化や節電対策に加え、電力会社を変更したことで、電気料金を大幅に削減(前年比2,327,620円減)することができた。</p> <p>また、プール地下の漏水による水道料金の増や重油単価が上昇する中、夏場の夜間にプールの屋根を開放し水温を下げることや冬場は夜間は保温のためプールにブルーシートをかけること、施設全体に節水コマを取り付けることなど、引き続き、水道料金及び重油料金の削減に努めていた。</p>		
<b>12. 環境への配慮</b>	評価	B 適正
<p>芝や枝を敷地内で処分するなど廃棄物の削減に努めていた。</p>		
<b>13. 利用者への情報提供</b>	評価	B 適正
<p>指定管理者ホームページや町広報紙だけではなく、小中学生向けイベント実施の際は町内小中学校にチラシを配布する等、効果的に情報発信を行っていた。</p>		
<b>14. 会計管理</b>	評価	B 適正
<p>電算処理を行い、適切に会計処理を行っていた。</p>		